

貨幣博物館を見学

金融論ゼミナール（担当教員：内田聡）では、9月下旬に、東京にあります日本銀行本店と貨幣博物館の見学に行きました。

普段から金融のさまざまな側面を学習し、さらにはそれを起点に社会システムの変化へも関心を広げています。コロナ禍においても、インターネットなどを活用し、オフラインやオンラインにおける金融の仕組みに触れるなどの工夫をしてきましたが、一方で現場や現物に触れることも重要になります。今回の訪問では教室で学んだ、中央銀行や貨幣の役割への理解が深まりました（たとえば日本銀行の金庫、貨幣博物館の「鏢戦」や国立銀行紙幣など）。これは現在進んでいる暗号資産やトークンを理解するうえでも役立ちます。

今回の見学を機に学生の学習意欲が向上したものと思います。こうした機会をえられたのは、後援会のご支援があつてはならではあり、この場を借りてお礼を申し上げます。

日本銀行本店 <https://www.boj.or.jp/>

貨幣博物館 <https://www.imes.boj.or.jp/cm/>

